

リハビリテーション科

室長 根本 敬



私達が湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科の顔です

リハビリテーションとは

『Rehabilitation』とは、re (再び) -habilis (ふさわしい) -ation (にすること) を意味する。つまり、人が病気やけがなどにより望ましくない状況へ陥った際に、それをもとのふさわしい状態へと戻すことがリハビリテーションであり、また障害を背負ってしまった人がこれを受容し、新しい人生を建設していくことでもある。

展望

平成15年より厚労省推進のもと試行開始となったDPC (診断群分類包括評価) により診療報酬が包括的な定額払いとなるも、リハビリテーション料は出来高制を維持、サービスの標準化と共に治療効果が明確に求められる時代環境へと変遷した。

急性期施設の在院日数短縮が必然とされてくるなか、とりわけ急性期リハビリはこれまでのリスク管理や廃用症候群の予防を中心とした従来のリハビリに加え、専門性の高い“治療”の色を濃くした積極意的アプローチと、より患者中心の医療に囲まれた環境でのQOL (生活の質) 向上などを目的とした考え方が望まれる。

今後は社会ニーズに応答する急性期リハビリの新たな取り組みと創造を目指し、『急性期から在宅まで患者様主体の質の高い医療を提供する』当科の理念を追及して行きたい。救急医療を主体とした全人的リハビリテーションの実践を、トータルケアの位置付けからどこまで踏み込めるか。その動機付けおよび専門職としての治療・技術の体系的確立が、我々に与えられた責務であると同時に、療法師としての存在意義とも言えよう。

診療実績

当院では理学療法・作業療法・言語聴覚療法の3部門が存在。リハビリテーション効果は各療法間ではもちろん、他部門と相互の適切な連携を保つことで相乗効果が生まれることから、“急性期から在宅まで”洗練されたチームアプローチの確立を目指すべく、日々の研鑽を行っている。

診療実績では法制度の定期的な改定の影響を受けながらも、当院の特徴たる新規患者数の増大に適応し多症例の急性期リハビリを手がけてきた。今後は各部門ごと、その職域の可能性を求め他病期のリハビリテーションの多面性をも発掘すべく尽力したい。

2014年 リハビリテーション診療実績 (年間)

総計	125,287件
理学	66,932件
作業	46,304件
言語	12,051件
入院件数	計105,999件
理学	59,540件
作業	36,459件
言語	11,733件
外来件数	計10,887件
理学	7,392件
作業	9,845件
作業	317件
新規件数	計13,892件
理学	8,264件
作業	5,315件
言語	2,950件

学術業績

学会発表

1. 根本敬：運動習慣としての歩行運動が腹膜透析患者の身体能力に与える影響～筋力・バランス能力に着目して～. 日本腎臓リハビリテーション学会, 福岡, 2014, 3.
2. 西村彰紀：湘南鎌倉総合病院における内科患者への作業療法. 日本臨床作業療法学術大会, 神奈川, 2014, 3.
3. 桂川泰明：ADL表を取り入れた病棟との関わり. 日本臨床作業療法学術大会, 神奈川, 2014, 3.
4. 窪田恭子：がん患者さまへSTAS-Jを用い介入した症例報告. 日本臨床作業療法学術大会, 神奈川, 2014, 3.
5. 長谷川和也：高位頸髄損傷を受傷後、呼吸器合併症を呈した症例. 神奈川県理学療法士学会, 神奈川, 2014, 3.

6. 神田高臣：腰椎破裂骨折術後、寝返り動作に着目した症例. 神奈川県理学療法士学会, 神奈川, 2014, 3.
7. 内田大吾：大腿骨頸部骨折後の股関節内側部の疼痛に対しストレッチショートニングサイクルを利用したエクササイズが有効であった症例. 神奈川県理学療法士学会, 神奈川, 2014, 3.
8. 桑島泰輔：JCI取得前後でのリハビリテーション科の変化. 日本理学療法学会大会, 神奈川, 2014, 6.
9. 澤田勇輝：脳出血症例における回復期退院時FIMに影響を及ぼす要因分析～急性期リハビリテーション初期評価からの検討～. 神奈川県脳卒中治療研究会 大磯セミナー, 神奈川, 2014, 7.
10. 桑島泰輔：当院のTAVI後のリハビリテーション. 日本心臓病学会, 宮城, 2014. 9.
11. 桑島泰輔：TAVI後のリハビリテーション. Trend Interconference鎌倉2014, 神奈川, 2014, 12.

著書

1. 一條幹史. ナース専科2014年6月号『人工呼吸ケア・排痰吸引』. 株式会社エスエムエス, 2014, 3.

講演会

定期講演

1. 根本敬：お家でできる!!腰痛体操～実践編～
2. 吉本雅一／水之江洋：自分で治すリハビリテーション“肩”～痛みなくバンザイできますか？～
3. 南條恵悟：自分で治すリハビリテーション“膝”～痛みなく歩けますか？～
4. 一條幹史：運動器系体表解剖セミナー

招聘公演

1. 桑島泰輔：呼吸アセスメント. 呼吸ケアセミナー, 東京, 2014, 7.
2. 吉本雅一：「分野を超えた作業療法」誰もがぶつかる！精神機能の低下が問題となるケースへのアプローチ～身体障害領域各期の視点から～. 北里作業療法学術集会, 神奈川, 2014, 11.
3. 馬場有香：橈骨遠位端骨折に対するハンドセラピィ. 湘南ハンドセラピィ研究会, 神奈川, 2014, 11.

その他

見学説明会

世界作業療法士連盟大会クリニカルビジット：世界作業療法士連盟/日本作業療法士協会, 神奈川, 2014, 6.